CASBEE-新築(簡易版)2010年版 使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2010 欄に数値またはコメントを記入 評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.4) 舞鶴(23)庁舎 実施設計段階 スコアシート 建物全体·共用部分 住居·宿泊部分 配慮項目 環境配慮設計の概要記入欄 全体 重み 重み 評価点 評価点 纸数 O 建築物の環境品質 Q1 室内環境 0.40 2.9 1 音環境 3.0 0.15 3.0 1.1 騒音 3.0 0.40 室内騒音レベル 3.0 1.00 3.0 2 設備騒音対策 1.2 遮音 3.0 0.40 開口部遮音性能 1 3.0 0.60 3.0 2 界壁遮音性能 3.0 0.40 3.0 3 界床遮音性能(軽量衝擊源 3.0 3.0 4 界床遮音性能(重量衝擊源 3.0 3.0 1.3 吸音 0.20 3.0 3.0 2 温熱環境 2.8 0.35 2.8 2.1 室温制御 2.6 0.50 1 室温 2.0 0.38 医荷克勒 医皮制闭性 3 外皮性能 3.0 0.25 3.0 -ン別制御性 0.38 3.0 BE BENG 6 個別制御 時間外空調に対する配慮 8 監視システム 3.0 0.20 2.2 湿度制御 2.3 空調方式 0.30 3.0 3 光·視環境 2.4 0.25 2.4 3.1 昼光利用 3.0 0.30 1 昼光率 3.0 0.60 5.0 2 方位別開口3 昼光利用設備 3.0 0.40 3.0 3.0 3.2 グレア対策 1.0 0.30 照明器具のグレア 2 昼光制御 1.0 1.00 4.0 3 牌贝达海州 3.3 照度 3.4 照明制御 3.0 3.0 0.25 4 空気質環境 3.6 0.25 3.6 5.0 0.50 4.1 発生源対策 化学汚染物質 内装材は、すべてF を採用 5.0 1.00 アスペス・対策 4 レジオネラ対策 4.2 換気 3.0 0.30 1 換気量 3.0 0.33 3.0 自然換気性能 3.0 0.33 3.0 3 取り入れ外気への配慮 3.0 0.33 1.0 4 給気計画 0.20 4.3 運用管理 1.0 1 CO<sub>2</sub>の監視 2 喫煙の制御 1.0 0.50 0.50 1.0 Q2 サービス性能 0.30 2.9 1機能性 0.40 2.2 2.2 1.1 機能性・使いやすさ 3.0 0.40 広さ・収納性 1人当たりの執務スペースが12㎡以上 5.0 0.33 3.0 高度情報通信設備対応 1.0 0.33 3.0 3 バリアフリー計画 1.0 0.33 1.2 心理性 快適性 1 0 0.30 広さ感・景観 1.0 0.33 3.0 リフレッシュスペース 1.0 0.33 3 内装計画 0.33 1.0 0.30 1.3 維持管理 3.5 1 維持管理に配慮した設計 2 維持管理用機能の確保 風除室の1次・2次扉の距離を適切に確保 0.50 4.0 0.50 3.0 3 第主管理集份 2 耐用性·信頼性 3.8 0.31 3.8 2.1 耐震·免震 1 耐震性 4.6 0.48 建築基準法に定められた50%増の耐震性を有する。 5.0 0.80 免震·制振性能 3.0 0.20 2.2 部品·部材の耐用年数 3.1 0.33 躯体材料の耐用年数 0.23 3.0 外壁仕上げ材の補修必要間隔 0.23 2 3.0 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 3.0 0.09空調換気ダクトの更新必要間隔 空調・給排水配管の更新必要間隔 0.08 4 3.0 耐久性を考慮し、給排水管の管材をC以上のものを採用 0.15 5 4.0 主要設備機器の更新必要間隔 6 3.0 0.23

								_
	2.4	<b>↓</b> 信頼性		3.2	0.19	-	-	
		1 空調·換気設備		1.0	0.20	-	-	
		2 給排水·衛生設備		3.0	0.20		-	
		3 電気設備	非常用発電設備を設置している。	5.0	0.20	-	-	
		4 機械·配管支持方法		3.0	0.20		-	
		5 通信·情報設備	通信手段の多様化を図っている。	4.0	0.20		-	
3	机放	性·更新性		2.8	0.29	-	-	2.8
ľ		空間のゆとり		3.0	0.31	-	-	
	J 0	1 階高のゆとり		3.0	0.60	3.0	_	
		2 空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	_	
	2.2			3.0	0.40	3.0		
		2 荷重のゆとり					-	
	3.3	3 設備の更新性		2.5	0.38		-	
		1 空調配管の更新性		3.0	0.21		-	
		2 給排水管の更新性		1.0	0.21		-	
		3 電気配線の更新性		3.0	0.14		-	
		4 通信配線の更新性		3.0	0.14		-	
		5 設備機器の更新性		3.0	0.29		-	
		6 バックアップスペース		-	-		-	
Q3	室外	環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.7
		環境の保全と創出		2.0	0.30			2.0
		なみ・景観への配慮		3.0	0.40		-	3.0
3	地域	性・アメニティへの配慮		3.0	0.30		-	3.0
	3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	•	-	
	3.2	2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-	
LR.		物の環境負荷低減性			-	-	-	3.0
		ルギー			0.40		_	3.0
				-		l .		
		の熱負荷抑制		3.0	0.30	-	-	3.0
2		エネルギー利用		3.0	0.20	•	-	3.0
		自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50		-	
	2.2	2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50		-	
3	設備:	システムの高効率化		3.0	0.30	-	-	3.0
		集合住宅以外の評価(ERRによる評価)	ERR=5.2%	3.0				
		集合住宅の評価	L1(1\-3.2/0	3.0				
A	ch wie ^	- 菜口は七の計画 <b>的運用</b>		3.0	0.20		_	3.0
4							-	3.0
		モニタリング		3.0	0.50		-	
		2 運用管理体制		3.0	0.50		-	
		·マテリアル		-	0.30	-	-	3.4
1	水資源	源保護		3.4	0.15	-	-	3.4
	1.1	節水	節水コマに加えて、節水型機器を採用	4.0	0.40		-	
	1.2	2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
		1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67		-	
		2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33		_	
2	非重点	生性資源の使用量削減		3.5	0.63		_	3.5
1 -		材料使用量の削減		2.0	0.07			0.0
		2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24			
				3.0	0.24		_	
	2.3	<ul><li>3 躯体材料におけるリサイクル材の使用</li><li>4 非構造材料におけるリサイクル材の使用</li></ul>					-	
			円エフフックヤフフ・10/41、 ライル・1本	4.0	0.20		-	
		5 持続可能な森林から産出された木材	力壮士に気体が外位したい計画	2.0	0.05		-	
		部材の再利用可能性向上への取組み	内表材C設備が顕綜Uない計画	5.0				
3		物質含有材料の使用回避			0.24		-	
	3.1			3.0	0.22		-	3.0
		有害物質を含まない材料の使用	リサイクル資材や有害物質を含まない材料を積極的に採用	4.0	0.22		-	3.0
	3.2	有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避		4.0 <b>2.6</b>	0.22 0.32 0.68		<u> </u>	3.0
	3.2	有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1   消火剤	リサイクル資材や有害物質を含まない材料を積極的に採用 不活性ガス消火剤の使用	4.0 <b>2.6</b> 4.0	0.22 0.32 0.68 0.33		-	3.0
	3.2	有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)		4.0 <b>2.6</b>	0.22 0.32 0.68		-	3.0
	3.2	有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1   消火剤		4.0 <b>2.6</b> 4.0	0.22 0.32 0.68 0.33		- - -	3.0
LR3		有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)		4.0 2.6 4.0 1.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33		- - -	3.0
	敷地	有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避		4.0 2.6 4.0 1.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33			
1	敷地地球	有害物質を含まない材料の使用 2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  外環境 温暖化への配慮		4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 -	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.30	-	-	2.6
1	敷地:地球;	有害物質を含まない材料の使用 2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮		4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.30 0.33	-	-	2.6 3.1
1	敷地: 地球: 地域:	有害物質を含まない材料の使用  2 フロン・ハロンの回避  1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  外環境  温暖化への配慮  環境への配慮  大気汚染防止		4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.30 0.33 0.33 0.25	-	-	2.6 3.1
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用 2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2		4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0 1.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50	-	-	2.6 3.1
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用 2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  (外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 2 温熱環境悪化の改善 3 地域インフラへの負荷抑制		4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.30 0.33 0.33 0.25	-	-	2.6 3.1
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避		4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25	-	-	2.6 3.1
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用 2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  ・外現境 温暖化への配慮 現境への配慮 1 大気汚染防止 2 温熱環境悪化の改善 3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制	不活性ガス消火剤の使用	4.0  2.6  4.0  1.0  3.0  -  3.1  1.7  3.0  1.0  2.0  -  3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 -	-	-	2.6 3.1
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用 2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 現境への配慮 1 大気汚染防止 2 温熱環境悪化の改善 3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制		4.0  2.6  4.0  1.0  3.0  -  3.1  1.7  3.0  2.0  -  3.0  2.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33	-	-	2.6 3.1
1 2	地域3	有害物質を含まない材料の使用 2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 1 大気汚染防止 2 温熱環境悪化の改善 3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 2.0 1.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33	-	-	2.6 3.1 1.7
1 2	敷地: 地域: 2.1 2.2 2.3	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 2.0 1.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33	-	-	2.6 3.1
1 2	敷地: 地域: 2.1 2.2 2.3	有害物質を含まない材料の使用 2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 2 温熱環境悪化の改善 3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 環境への配慮 騒音・振動・悪臭の防止	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 2.0 1.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33	-	-	2.6 3.1 1.7
1 2	敷地: 地域: 2.1 2.2 2.3	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 2.0 1.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.34 0.35	-	-	2.6 3.1 1.7
1 2	敷地: 地域: 2.1 2.2 2.3	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0  2.6  4.0  1.0  3.0  -  3.1  1.7  3.0  1.0  2.0  -  3.0  2.0  1.0  3.0  3.0  3.0  3.0  3.0  3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.33	-	-	2.6 3.1 1.7
1 2	- 敷地 地域3 2.1 2.2 2.3 - 周辺3	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.33 0.33	-	-	2.6 3.1 1.7
1 2	- 敷地 地域3 2.1 2.2 2.3 - 周辺3	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.33 0.33 0.33 0.33 0.33 0.35	-	-	2.6 3.1 1.7
1 2	- 敷地 地域3 2.1 2.2 2.3 - 周辺3	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.33 0.33	-	-	2.6 3.1 1.7
1 2	- 敷地 地域3 2.1 2.2 2.3 - 周辺3	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.33 0.33 0.33 0.33 0.33 0.35	-	-	2.6 3.1 1.7
1 2	- 敷地 地域3 2.1 2.2 2.3 - 周辺3	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.33 0.33 0.33 0.33 0.33 0.35		-	2.6 3.1 1.7
1 2	敷地球 地域球 2.2.1 2.2.2 3.1 3.2	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 2.0 1.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.33 0.40 0.50 - 0.50 0.40 0.70		-	2.6 3.1 1.7
1 2	敷地球 地域球 2.2.1 2.2.2 3.1 3.2	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 - 3.1 1.7 3.0 1.0 - 3.0 2.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.40 0.50 - 0.50 0.40 0.70 -		-	2.6 3.1 1.7
1 2	敷地球 地域球 2.2.1 2.2.2 3.1 3.2	有害物質を含まない材料の使用   2 フロン・ハロンの回避	不活性ガス消火剤の使用	4.0 2.6 4.0 1.0 3.0 3.1 1.7 3.0 1.0 2.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.22 0.32 0.68 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.40 0.50 - 0.50 - 0.50 0.40 0.70 - 0.30 0.20		-	2.6 3.1 1.7